

パーソン2・ファッションセミナー、技術セミナー

ファッションは変化します。FDCは毎年内外の講師を招いて、トレンドセミナーを随時開催しています。また、わが国は技術立国。尾州産地でも高度な技術をベースにした付加価値素材づくりが進んでいますが、FDCはそうした技術に更に研ぎをかけるため織りに関する技術、染色加工に関する技術、アパレルに関する技術、インテリアに関する技術の各セミナーを随時開催しています。これらは開催要項が決まり次第、HPやDMで告知しております。



ファッションセミナー

パーソン3・新規採用者向けセミナー

FDCは毎年、希望をもって尾州産地に就職された新入社員のために、分かり易いセミナーを開催しています。



新規採用者向けセミナー

3、PROMOTION (普及する) スキーム

プロモーション1	東京展 (JCプレビュー展、JC展)
プロモーション2	尾州展 (尾州・テキスタイル・エキシビション)
プロモーション3	ジャパン・ヤーン・フェア (JY)
プロモーション4	海外展 (エクスポフィル展)
プロモーション5	トレンドファブリック収蔵展
プロモーション6	産地ブランド研究会

プロモーション1・東京展

尾州産地は世界でも最大級のテキスタイル産地です。ものづくりに関しては大きな自信を持っていますが、発信となると過去の流通経路への依存度が高く、不十分でした。今日の経済情勢のもとでは、自分で企画、生産した素材をアパレルや小売店の方々に直接提案して、パートナーと感動を共有することが望まれています。

FDCは新たなビジネスチャンスと人と

商品の出会いのため、産地の方々と発信を続けます。

その1つが、東京での展示会です。平成15年はJCプレビュー、JCへの「FDC匠ネットワーク」と「ユーロテキスタイルプロジェクトチーム」の参加です。FDCブース「FDC-EXHIBITION BISHU TEXTILE」での展示でしたが、共に多くのリクエストをいただき、成功しました。

プロモーション2・尾州・テキスタイル・エキシビション

尾州産地の方々に日本と世界の優れたテキスタイルをご覧いただき、産地のパワーアップを願って平成15年11月18日から20日までFDCで「Bishu Textile Exhibition」を開催しました。対象シーズンは2004年秋冬物と2005年春夏物で、FDCとJTCが共催しました。内容は次のとおりです。



尾州TEX



ビジョン

1、ユーロテキスタイルビジョン

2005年春夏シーズンを対象にしたネリーロディ社によるトレンド分析をパネルで展示しました。同シーズンのトレンドを4つのテーマに分類し、素材情報をより具体的なスワッチパネルで展示したものです。



セレクション

2、ユーロテキスタイルセレクション

ネリーロディ社が欧州市場を中心に収集した2004/2005年秋冬シーズンのトレンド素材を約100点、アパレル8シルエットを展示しました。展示は天井からつるした鋼線に素材を架け下げる方法を採用、来客に「触り易い」、「落ち感が分かる」など好評でした。



優秀作品展

3、JTC2003優秀作品展

JTC2003でのグランプリを始めコンテスト入賞作品を展示、一般公開しました。また、JTC2003コンテスト審査員の公開トークも行い、ものづくりへの造詣を深めました。

なお、併催事業として愛知県産業技術研究所尾張繊維技術センターの試作展、FDCマーケットセミナー、服飾関係の学生を対象にした学生向けセミナーも開催しました。

プロモーション3・ジャパン・ヤーン・フェア (JY)

FDCは平成16年2月4～6日、FDCでわが国初めての糸の総合展示会・ジャパン・ヤーン・フェア (JY) を開催します。これはFDC開館20周年事業として開くもので、41社 (特別出展4社) が出展します。開催の背景は①わが国のアパレル、小売段階で糸や原料からの差別化が進んでいる②合繊メーカーや紡績段階で盛んに新素材の開発が進んでいる③しかし、糸生産の海外移転などが進行しており、産地が差別糸と触れ合う場が限られている、などです。

FDCはJYで糸関係者からの商品と情報発信を期待し、テキスタイルメーカーとの交流が促進され、新たな出会いとビジネスが創出することを期待しています。

日本毛織物等工業組合連合会 (毛工連) が特別協力し、愛知羊毛紡績会、愛知県撚糸工業組合、尾西・名古屋・津島・尾北・岐阜県の各毛織工業協同組合が後援、日本化学繊維協会、日本紡績協会、日本羊毛紡績会、日本毛整理協会が協力しています。

プロモーション4・エクスポフィル展

JTC2002のグランプリ作品など上位入賞作とエクスポフィルが選定したエクスポフィル賞は平成14年12月にパリで開催されたエクスポフィル展に特別展示されました。エクスポフィルとJTC並びFDCは友好提携関係にあり、実現したものです。もちろん、わが国のテキスタイルが同展に出品されたのはこれが初めてで、JTC2003の上位入賞作とエクスポフィルの選定した作品は今年2月25～28日に開かれる「第50回エクスポフィル展」に特別展示されます。なお、今年の同展は2005年春夏のプルミエール・ヴィジョンと同時期開催で連動効果が期待されます。



04SSエクスポフィル

プロモーション5・FDCトレンドファブリック収蔵展

「流行やトレンドは繰り返す」と言われます。FDCは開館以来20年、テキスタイルの発信を続け、膨大なトレンド資料を蓄積しております。これをトレンドに合わせて展示するもので、例えば平成15年12月には収蔵してある素材の中から復活が予想される91/92秋冬物、92/93秋冬物を津島市で展示しました。この収蔵展は産地のテキスタイルメーカーはもちろんアパレルや生地コンバーターからも好評を博しております。



収蔵展

プロモーション6・尾州ブランド研究会

FDCは平成15年8月、尾州ブランド研究会を立ち上げました。これは「産地のテキスタイル生産者の思いを消費者や顧客の共感に」、「その手法としての産地ブランドの構築を」という産地の強い声を背景にしたもので、日本毛織物等工業組合連合会（毛工連）や一宮市など行政と連動して進めています。「地域としての存在感を継続して打ち出していく」との思いはFDCのみならず、

業界、行政も同様です。

その道の権威者・名古屋工業大学の加藤雄一郎助教授をコーディネーターに迎え、平成16年度の立上げを目指して、研究を進めています。

FDCは産地ブランドが構築された後、国内はもとより、海外に向けても「尾州」を発信する計画です。

地場産品発掘・地域交流事業

1、APPERL（アピール）スキーム

地場産品発掘事業 24市町村コーナー 地場産品の即売

FDCは、対象エリアである尾張西部24市町村の地場産業、地場産品の調査事業を行い、地域で特徴のある産業・地場産品を広く紹介し、その成果を基に地域活性化を目指した事業を行います。例えば、七宝焼き製品とファッションビジネスとの融合など、地域内で可能なトータルファッション化を推進します。

また開館20周年を契機に、FDC1階常設展示場に市町村コーナーを整備・拡充し、より多くの地場産品を展示、地域情報の発信により、地場産業センターの機能充実を図ります。

さらに繊維製品を始め、地域の地場製品の販売に取り組みます。

2、AMUSE（楽しむ）スキーム

手描き染教室	布に絵を描き染めます
手織教室	実際に手織りを体験します
おやこふれあい教室	布を使っの工作や繊維について勉強をします

FDCは繊維産業の発展はもとより、地域文化の向上を目指して、上記の事業を実施しています。FDCに出捐している24市町村から、広く受講者を募集しています。また各自治体への講師の派遣につきましても対応します。



手描き染教室



手織教室



おやこふれあい教室